

第 56 回 (通算 211 回)
日本臨床化学会近畿支部例会

日時：平成 19 年 9 月 22 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分

会場：アスニー山科

(山科駅前：京都市生涯学習センター山科)

〒607-8080 京都市山科区竹鼻竹の街道町 92 番地

(ラクト山科 C 棟 2 階)

参加費：500 円 (学生無料)

13 時 30 分—15 時 20 分

ミニシンポジウム “臨床化学領域における品質保証を考える”

I. 食品に求められる品質保証とは何か

長村洋一 (NPO 法人日本食品安全協会理事長)

II. 検査に求められる品質保証—本来あるべき姿とは—

渡邊達久 (株式会社エイアンドテイ)

III. 研究者に求められる品質保証とは

松尾雄志 (大阪大学招聘教授)

15 時 30 分—16 時 30 分

『特別講演』 メタボリックシンドローム検診のあり方
—検診の品質保証を考える—

巽 典之 (日本医師会臨床検査精度管理委員会 会長)

日本総合健診医学会 精度管理委員長)

例会長：齊藤邦明 (saito-k@hs.med.kyoto-u.ac.jp)

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系 専攻

基礎生体病態情報解析学 講座

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

TEL/FAX: 075-751-3957 (直通)